

草津白根山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

本日（23日）09時59分頃、本白根山の鏡池付近で噴火が発生しました。
降灰の聞き取り調査の結果、本白根山から北東に約 8 km の群馬県中之条町で降灰を確認しました。
噴火後、振幅の小さな火山性地震が多い状態が継続しています。

【防災上の警戒事項】

本白根山鏡池付近から概ね 2 km の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。

噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意して下さい。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意して下さい。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられます。周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意して下さい。なお、現地では雪崩が発生したとの情報があり、雪崩にも注意して下さい。

活動概況

本日 09 時 59 分頃、本白根山の鏡池付近で噴火が発生しました。気象衛星ひまわり 8 号の観測によると、本日 10 時頃に発生した噴火の噴煙が東方向へ流れていくのが確認されました。

降灰の聞き取り調査の結果、本白根山から北東に約 8 km の群馬県中之条町で降灰を確認しました。

関東地方整備局の協力を得て上空からの観測を実施しましたが、天候不良のため火口付近の様子は確認できませんでした。

09 時 59 分頃に噴火に伴うと考えられる火山性微動が発生しましたが、その後、火山性微動の発生はありません。噴火後、火山性地震が多数発生していますが、徐々に減少しています。本日 00 時～16 時までの火山性地震の発生回数は 382 回です。

今回の噴火を受けて気象庁は、地震計、空振計、監視カメラを新たに設置し、観測体制を強化する予定です。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧できます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、関東地方整備局、東京工業大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』、『数値地図 25000(行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号 平 29 情使、第 798 号)。

表 1 草津白根山 火山性地震の発生状況（速報値）（2018 年 1 月 23 日 00 時～16 時）

時間	00 時～09 時	10 時	11 時	12 時	13 時	14 時	15 時
火山性地震の発生回数（回）	0	140	90	61	55	18	18

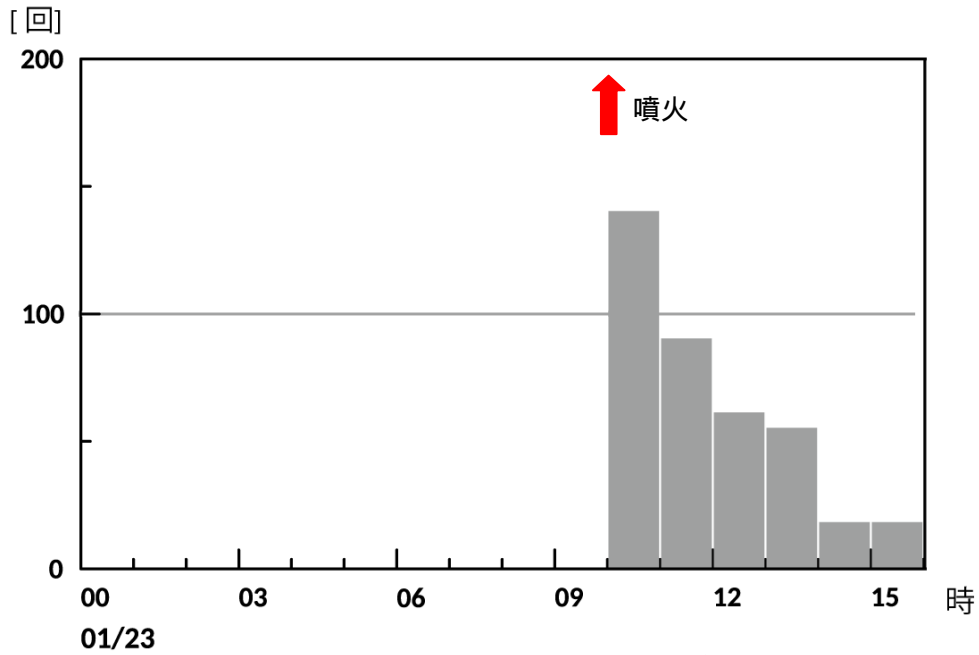


図 1 草津白根山 火山性地震の発生状況（速報値）（2018 年 1 月 23 日 00 時～16 時）

- ・ 噴火後、火山性地震が多数発生し、徐々に減少していますが、引き続き地震回数は多い状態で経過しています。



図 2 草津白根山 降灰の状況の聞き取り結果

- ・ 降灰の聞き取り調査の結果、本白根山から北東に約 8 km の群馬県中之条町で降灰を確認しました。

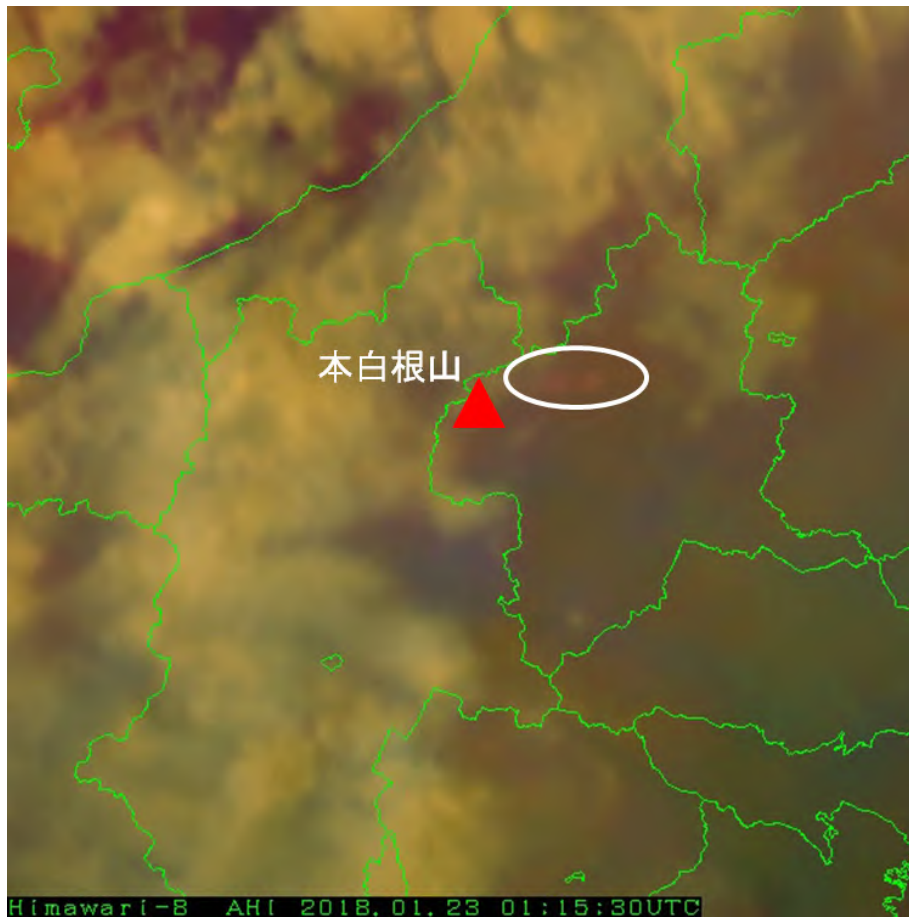


図3 草津白根山 気象衛星ひまわり8号による噴煙の様子(2018年1月23日10時15分頃)
・09時59分に発生した噴火の噴煙(図中白丸)が東に流れるのが確認されました。